

10月も半ばになりました

金木犀の香りがするようになると、秋になったなと感じます。光の丘2番のバス停から学校までの歩道には、今年も彼岸花が咲き、私たちの目を楽しませてくれていました。



<食育>

9月22日に給食で出された牛丼は、三浦初声高等学校で飼育された牛が使われました。給食の前後で行われた授業で、生徒たちは、生き物の命を頂くことで私たちが生かされているということを学びました。給食後に寄せられた生徒たちの感想からは、とてもおいしかったことと、いのちに対する感謝の気持ちが伺えました。

「自分が今こうして生きていられるのも、いろんな生き物のおかげだと感じました。

今回の牛丼とてもおいしかったです。全ての給食に感謝です。」

「牛さんを大切に育てていただきありがとうございます。」

「ご馳走さまの意味がわかりました。」

「農業科のみなさん、おいしい牛肉をありがとうございました。」

「育ててくれた人、作ってくれた人、メニューを考えてくれた人に感謝、ありがとうございます。」

(感想より)

生徒たちから寄せられた感想やメッセージは、一枚の模造紙にまとめ、三浦初声高等学校へ届けました。

<1年防災宿泊学習>

新型コロナウイルス感染症の関係で、数年ぶりとなる校内宿泊学習が行われました。対象は1年生、一泊二日での実施です。学校に泊まった10月7日(金)は、雨風が強く気温も低いコンディションでしたが、校内は暖房が入れられ、比較的暖かく感じられました。予定されていた起震車体験は雨のため行えませんでした。暗い中での校内探索や非常食の喫食、教室での就寝体験を同学年の友達、先生と一緒に行いました。

いつもと違う場所での宿泊活動は、たとえ一泊でも緊張したことでしょう。いつ起こるかもしれない災害への備えをする中で、一回り大きく成長した二日間となりました。

<もうそんな時期か…>

ある日の昼休み、音楽室に行ってみると、先生に教わりながらギターを弾いている生徒がいました。聞くと3年生を送る会に一曲を弾けたらいいなと話していました。先輩の卒業を祝いたいという気持ち、素晴らしいですね。まだまだと思っていましたが、5か月後には卒業ですね。

2学期も後半に入り、校内実習や現場実習、修学旅行と行事が続きます。寒暖差が大きい日もありますので、身体に気を付け、実り多い秋にしてほしいと思っています。

副校長 小川